

2021年度（2020年度実施）入学者選抜の基本方針等について【予告】（第2報）

平成31年3月8日



本学は、「学力の3要素」を踏まえた「多面的・総合的」評価を推進するため、2020年度に実施する2021年度入学者選抜から、入学者選抜実施方法等の一部を変更します。

「2021年度九州工業大学入学者選抜の基本方針等について【予告】」を、平成30年7月24日付で公表しましたが、今回、第2報として本学の入学者選抜の方針等をお知らせします。

1. 大学入学共通テスト実施に伴う英語認定試験及び記述式問題の活用について

(1) 大学入学共通テストの活用

大学入学共通テストを課す一般選抜（前期、後期）及び特別選抜（総合型選抜、学校推薦型選抜）では、現行同様に5教科7科目を対象とします。

(2) 記述式問題（国語及び数学）の活用

大学入学共通テストの記述式問題（国語・数学）を活用します。

大学入学共通テストにおける国語の記述式問題は段階別成績表示となります。その結果を点数化してマークシート式問題の得点に加点します。具体的な加点方法及び配点については、今後公表します。

数学の記述式問題も段階別成績表示となりますが、マークシート式問題と一体で出題され、配点がなされますので、従来のマークシート式と同様の取扱いとします。

(3) 英語の4技能評価／認定試験の活用

英語の4技能を評価するため、一般選抜（前期、後期）、特別選抜（総合型選抜、学校推薦型選抜）のすべての入学試験において、大学入試センターが大学入試英語成績提供システムへの参加要件を満たしていると確認した資格・認定試験（以下、「認定試験」という。）を利用します。「認定試験」に対して換算した表を作成し、その換算表をすべての入学試験において利用します。

大学入学共通テストを課す試験では、換算表に基づき、英語の得点に加点して利用します。また、大学入学共通テストを課さない試験では、換算表に基づき総合点の中で評価します。

2. 募集人員の見直し

一般選抜（前期，後期），特別選抜（総合型選抜，学校推薦型選抜）の募集人員を見直します。本学の特別選抜（総合型選抜，学校推薦型選抜）による募集人員を，全学部入学定員の30%程度とします。詳細につきましては，今後公表します。

3. 一般選抜

（1）個別学力検査

- ① 数学・理科の各教科・科目において，問題解決につながる記述内容を評価すること等を通して，これまで以上に論理的思考力・判断力・表現力等を評価する作問に努めます。
- ② 多面的・総合的評価を実施するため，高校等での教育活動を通して身に付けた主体的で協働的な学びを評価できるものとして調査書等を利用します。具体的な利用方法については，今後公表します。

（2）分離分割方式

分離分割方式に従って，前期日程，後期日程の2期の選抜を継続します。

4. 学校推薦型選抜

（1）学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない入試）

従来の評価内容に加えて，学力の3要素を多面的・総合的に評価する内容を追加し，調査書や自己申告書等を活用して，多面的・総合的に評価します。

（2）学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す入試）

従来の評価内容に加えて，自己申告書等を活用して，総合的に評価します。

5. 総合型選抜（AO入試）

（1）総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない入試）

2021年度（2020年度実施）から，新たな総合型選抜（総合型選抜Ⅰ）を実施します。大学で学ぶ力をもつ学生を，基礎的な知識・技能を含め，学力の3要素を多面的・総合的に評価します。詳細については，今後公表します。

（2）総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す入試）

現行のAO入試を，総合型選抜Ⅱとして継承し，大学入学共通テストを通して大学で学ぶ基礎的な学力について評価するとともに，学力の3要素を多面的・総合的に評価します。

6. 国際バカロレア入試

2020年度（2019年度実施）から、国際バカロレア資格を持ち、かつ、数学・理科の一定以上の評価をもつ者に対して、多面的・総合的に評価する国際バカロレア入試を導入します。

なお、詳細については、今後公表します。

7. 私費外国人留学生入試

2020年度（2019年度実施）から、従来の小論文、口頭試問を廃止し、新たに実施する学力試験、日本留学試験、英語外部検定試験（TOEFL 又は TOEIC）の成績、および面接試験により、多面的・総合的に評価します。

なお、詳細については、今後公表します。

8. 帰国子女入試

基礎学力を含めた学力の3要素を、多面的・総合的に評価します。

【お問い合わせ先】

九州工業大学入試課 Tel : 093-884-3056